

2025年度

上有地2号幹線

福山市 芦田 町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=52.0m	
	道路幅員	W=7.0m	
	ブロック積工	A=130m ²	
	舗装工	A=294m ²	
	防護柵工	L=34m	
	側溝工	L=8m	
	暗渠排水管	L=6m	
	構造物取壊し工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（上有地2号幹線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要の人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

・本工事では、土砂購入を見込んでいる。

・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。

・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。

・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。

(1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。

ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。

イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。

ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。

(2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

(3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。

(4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間

イ 工場製作のみが行われている期間

ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

(5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。

(6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。

2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。

ア 完全週休2日(土日)

1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

イ 月単位の週休2日

1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及 び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.06.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	04 道路改良工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	40	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 片切掘削	20	m3			SPK24040001 00 単第0 -0002 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	30	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
路体盛土工	1	式			Y1E010103 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	30	m3			SPK24040004 00 単第0 -0003 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	10	m3			SPK24040004 00 単第0 -0004 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	230	m3			SPK24040004 00 単第0 -0005 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	180	m3			SPK24040005 00 単第0 -0006 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01010502レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	440	m3			SPK24040002 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土材料		m3			Y1E01010507レベル4
購入土 処理土	530	m3			F0000000001 00
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	30	m3			SPK24040002 00 単第0 -0007 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分	30	m3			F0000000002 00
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					Y1E010701 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】		m3			Y1E01070102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	30	m3			単第0 -0008 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	20	m3			単第0 -0009 表
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1E01070301レベル4
2号基礎工					V0000000001 00
	33	m			単第0 -0010 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	130	m2			SDT00039 00 単第0 -0014 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	56	m3			SPK24040045 00 単第0 -0015 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	9	m3			SPK24040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK24040020 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】	1	式			Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量		m			SDT00015 00
側溝蓋 【蓋版の規格】	8	m			単第0 -0016 表 Y1E01090305 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量		枚			SDT00017 00
管渠工	4	枚			単第0 -0017 表 Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】	1	式			Y1E01090403 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm		m			SPK24040092 00
	2	m			単第0 -0018 表
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径400mm		m			SPK24040092 00
	4	m			単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桧・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水桧 【集水桧・街渠桧種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桧・街渠桧(本体) 18-8-40BB 0.97m3を超え1.03m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0020 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】	1	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	20	m3			SDT00031 00 単第0 -0021 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	20	m3			SPK24040151 00 単第0 -0022 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分 Co殻	47	t			F0000000003 00
舗装工	1	式			Y1A0418 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1A011106 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1A01110601レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	294	m2			SPK24040232 00 単第0 -0023 表
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1A01110603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	294	m2			SPK24040234 00 単第0 -0024 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1A01110609レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	294	m2			SPK24040241 00 単第0 -0025 表
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1A011101 レベル3
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】		m			Y1A01110101レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品 Gr-B-2B [規]21m以上100m未満	34	m			SS000123 00 単第0 -0026 表
防護柵基礎工	1	式			Y1E020808 レベル3
防護柵基礎 【Co規格,幅,高さ】		m3			Y1G01180302レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
7号ガードレール基礎工					V0000000002 00
仮設工	34	m			単第0 -0027 表 Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
土のう	1	式			Y1E01150419レベル4
大型土のう設置 作業半径 6m以下		袋			SHD10009 00
	21	袋			単第0 -0031 表 Y1E011521 レベル3
交通管理工	1	式			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員		人			R0369 00
交通誘導警備員B	20	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
契約保証費					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0013

[illegible]

図面番号	1 / 7	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路改良工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	上有地2号幹線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福 山 市			



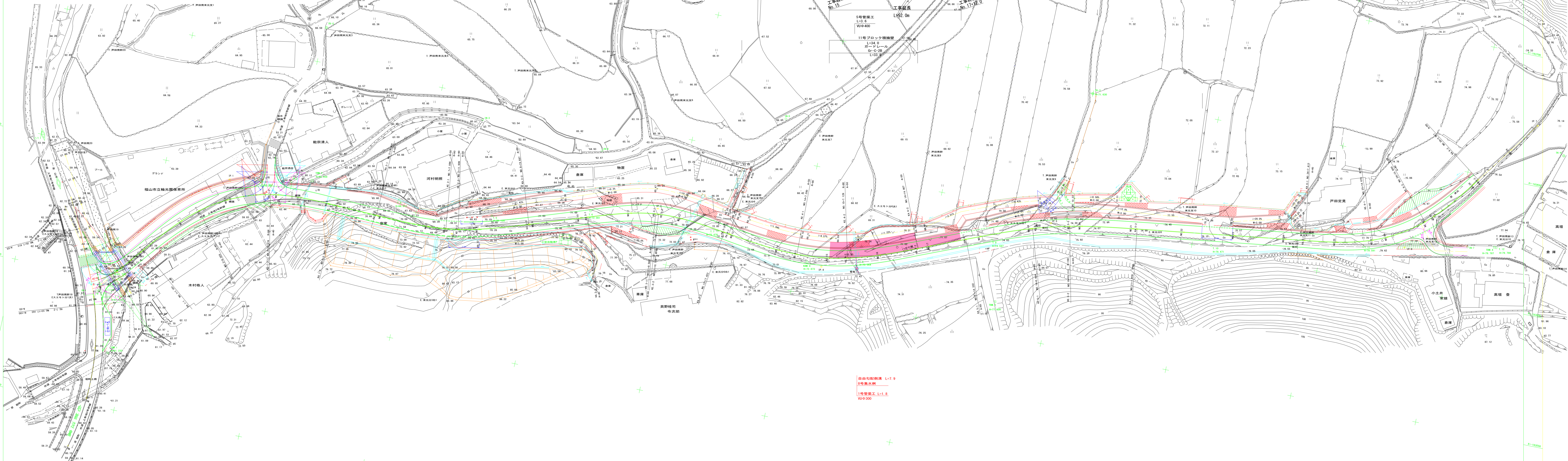
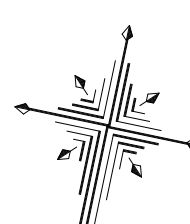
図面番号	2 / 7	縮尺	S=1:500
工 種	道路改良工事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路線 河川 名	上有地2号幹線		
工事箇所	福山市 芦田町 地内		
福 山 市			

50%縮尺

Z	IP: 2		Y	1. 4205	1. 4205
K No	1	2	LC	4. 822	
IA	20-45-15		CL	60. 3785	
RE	50		TC	30. 4241	30. 4241
L	27. 7278	27. 7278	So	27. 7484	27. 7484
ΔR	0. 3569	0. 3569	W	16. 5463	
XH	13. 8779	13. 8779	A	50	50
X	27. 7117	27. 7117			

A		IP. 4	Y	1.4265	1.4265
K No	1	2	LC	19.929	
IA		30-22-17	LS	25.6050	
FR		90	FC	38.4030	38.4030
L	27.7778	27.7778	So	27.7484	27.7484
ΔB	0.3060	0.3060	W		24.5251
AM	13.8779	13.8779	A	50	50
X	27.7117	27.7117			

G	IP. 6		Y	1. 9534	1. 9554
K Mo	1	2	LC	21. 820	
IA	46-18-07		CL	75. 1540	
R	60		TC	39. 1775	39. 1775
L	26. 6667	26. 6667	So	26. 6082	26. 6082
ΔR	0. 4930	0. 4930	W	25. 6661	
EM	13. 3114	13. 3114	A	40	40
X	26. 5353	26. 5353			



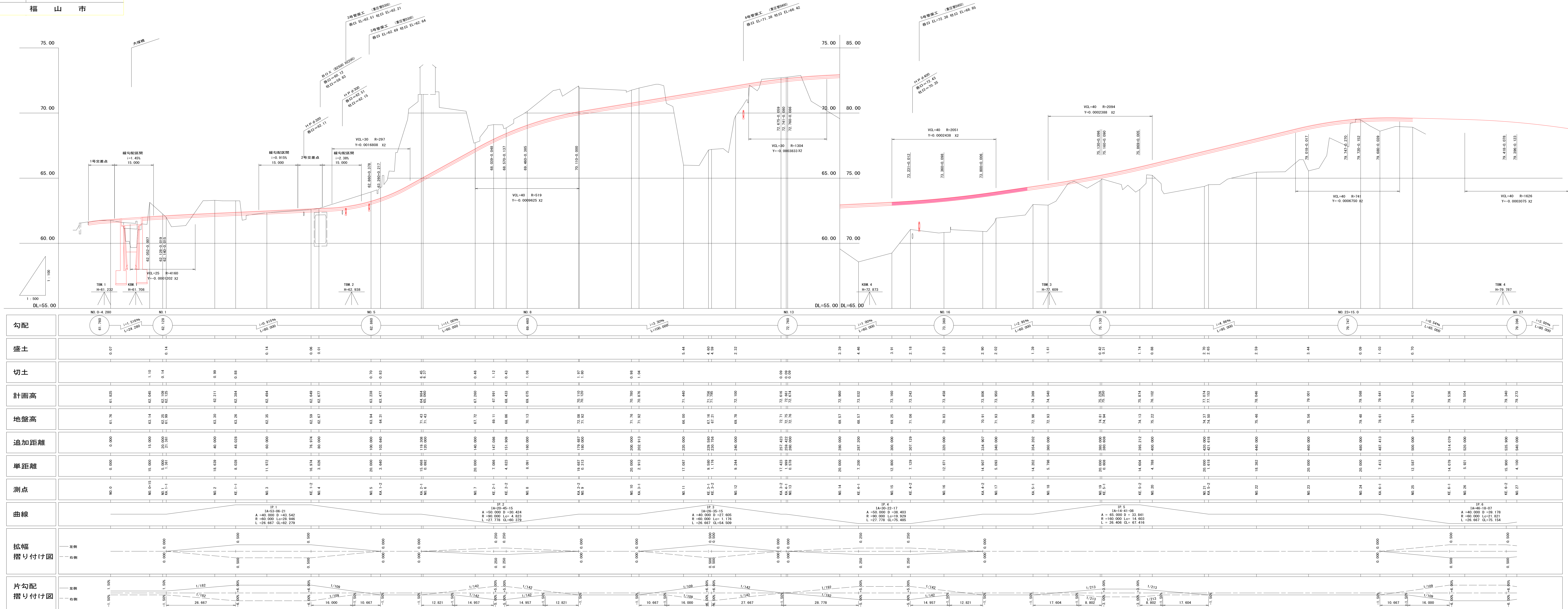
7	AIP. 7		Y	1. 5226	1. 5226
K No	1	2	LC	66. 363	
IA	54-47-38		OL	125. 8832	
R	160		TC	67. 1391	67. 1391
L	30. 2500	30. 2500	So	30. 2193	30. 2193
ΔR	0. 3810	0. 3810	W	52. 0257	
IM	15. 1125	15. 1125	A	55	55
X	30. 1009	30. 1009			

1	IF.1		Y	1.9684	1.9684
K No	1	2	LC	28.945	
IA	53-06-21		CL	82.2790	
R	60		TC	43.5419	43.5419
L	26.6667	26.6667	So	26.6082	26.6082
ΔR	0.4930	0.4930		30.2304	
ΔM	13.3114	13.3114	A	40	40
X	26.5353	26.5353			

3	IP. 3		Y	1.9684	1.9684
K No	1	2	LC	1.175	
IA	28-35-15		CL	54.5692	
R	60		TC	27.6045	27.6045
L	26.6667	26.6667	So	26.6062	26.6082
ΔR	0.4930	0.4930	W	14.2920	
XH	12.3114	12.3114	A	40	40
X	26.5353	26.5353			

B	IP. 5		Y	0.7260	0.7260
K No	1	2	LC	14.603	
IA	14-41-06		CL	67.4158	
R	160		TC	33.8413	33.8413
L	26.4063	26.4063	So	26.3963	26.3963
ΔR	0.1815	0.1815	W	20.6411	
XM	12.2001	13.2001	A	65	65
X	25.3813	26.3813			

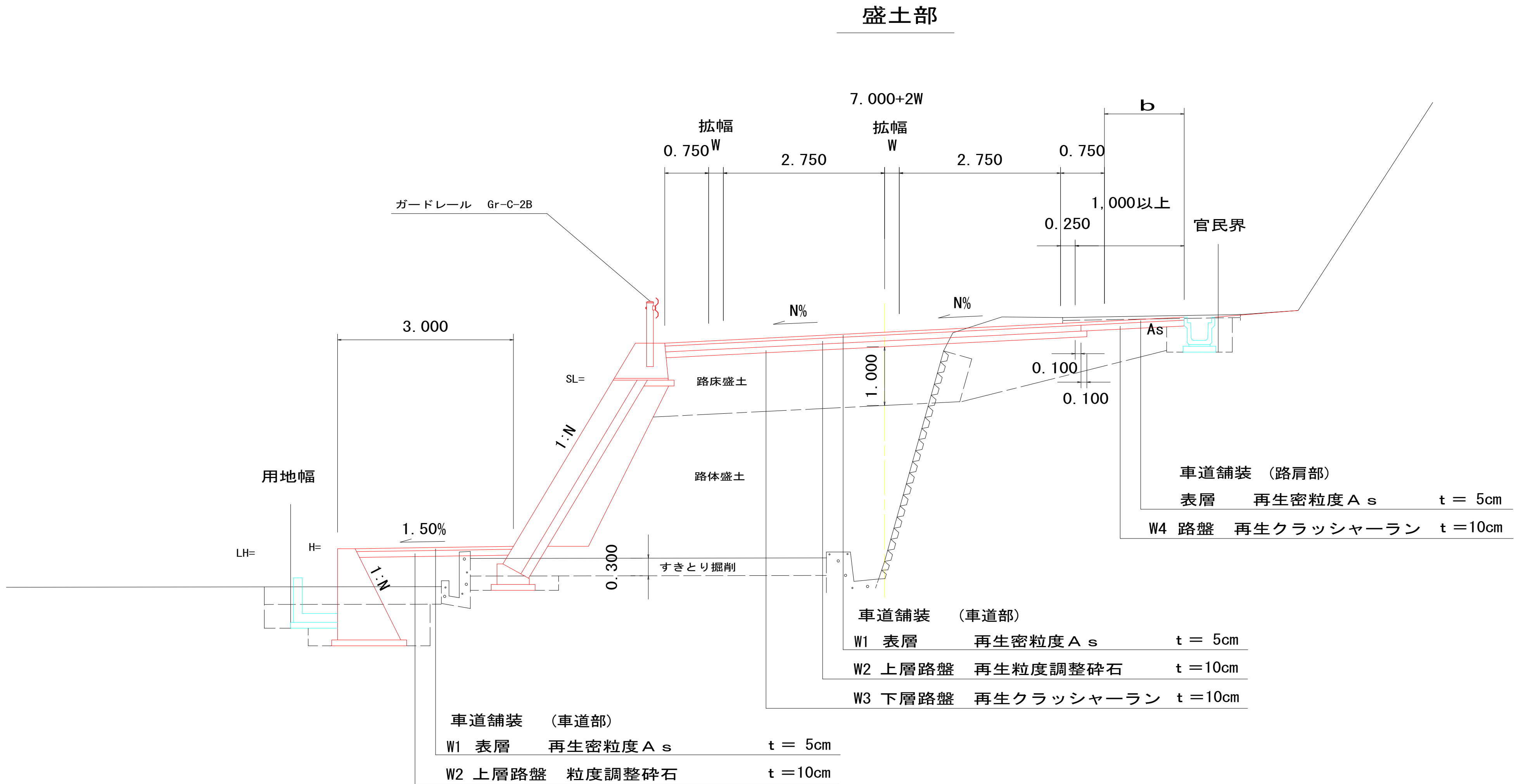
図面番号	3 / 7	縮尺	VS＝1：100 HS＝1：500
工 種	道路改良工事		
種 別	縦断面図	番 号	1 / 1
路 線 名	上有地2号幹線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福 山 市			



図面番号	4 / 7		縮 尺	1:50
工 種	道路改良工事			
種 別	標準横断面図		番 号	
路 線 名	上有地2号幹線			
工事箇所	福山市芦田町地内			
福 山 市				

標準横断面図

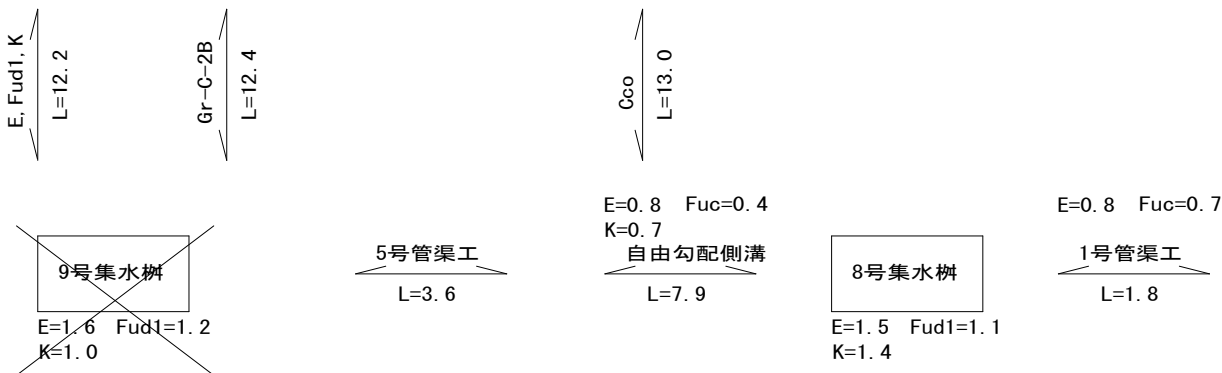
S=1:50



凡 例

記 号	工 種		
C1	オープン掘削	礫質土	
C2	片切掘削	礫質土	
C3	すきとり掘削	粘性土	
B1	路床盛土	$W < 2.5$	
B2	路床盛土	$2.5 \leq W < 4.0$	
B3	路床盛土	$4.0 \leq W$	
B4	路体盛土	$W < 2.5$	
B5	路体盛土	$2.5 \leq W < 4.0$	
B6	路体盛土	$4.0 \leq W$	
B7	路肩盛土		
B8	路外盛土		
L1	切土法面整形	礫質土	
L2	切土法面整形	軟岩I	
L3	盛土法面整形		
L4	種子散布		
L5	張芝(人工張芝)		
L6	防草コンクリート		t=7cm
L7	モルタル吹付け		t=8cm
E	床掘	礫質土	施工基面より下
E2	床掘	礫質土	施工基面より上
Fub	埋戻(種別B)	礫質土	
Fuc	埋戻(種別C)	礫質土	
Fud1	埋戻(種別D)	礫質土	
Fud2	埋戻(種別D)	粘性土	
Fuco	埋戻コンクリート		
K	基面整正		
SL	ブロック積	法長	
ε	裏込め碎石		
H	擁壁	壁高	
UH	側溝	壁高	
LH	側溝	壁高	
W1	車道 表層	再生密粒度As	t=5cm
W2	車道 上層路盤	再生粒度調整碎石	t=10cm
W3	車道 下層路盤	再生クラッシャーラン	t=10cm
W4	路肩 路盤	再生クラッシャーラン	t=10cm
W5	歩道 表層	再生細粒度As	t=3cm
W6	歩道 路盤	再生クラッシャーラン	t=10cm
W7	斜路 表層	コンクリート舗装	t=10cm
W8	斜路 路盤	再生クラッシャーラン	t=10cm
W9	舗装版取壊し	アスファルト	t=5cm
W10	不陸整生	再生粒度調整碎石 補足材 平均	t=2cm
Cco	コンクリート取壊し(無筋)		
Cco鉄	コンクリート取壊し(鉄筋)		
L石	石積取壊し(空積)	控え	30cm
舗装切断As	舗装切断	アスファルト	t=5cm
舗装切断Co	舗装切断	コンクリート	t=10cm
Gr-C-2B	ガードレールコンクリート用		
Gr-C-4E	ガードレール土中用		

図面番号	5 / 7	縮尺	S=1:100
工 種	道路改良工事		
種 別	横断図	番号	1 / 1
路線 河川 名	上有地2号幹線		
工事箇所	福山市 芦田町 地内		
福 山 市			



工事終点 No. 17+12.0

同断面
W1
L=17.1

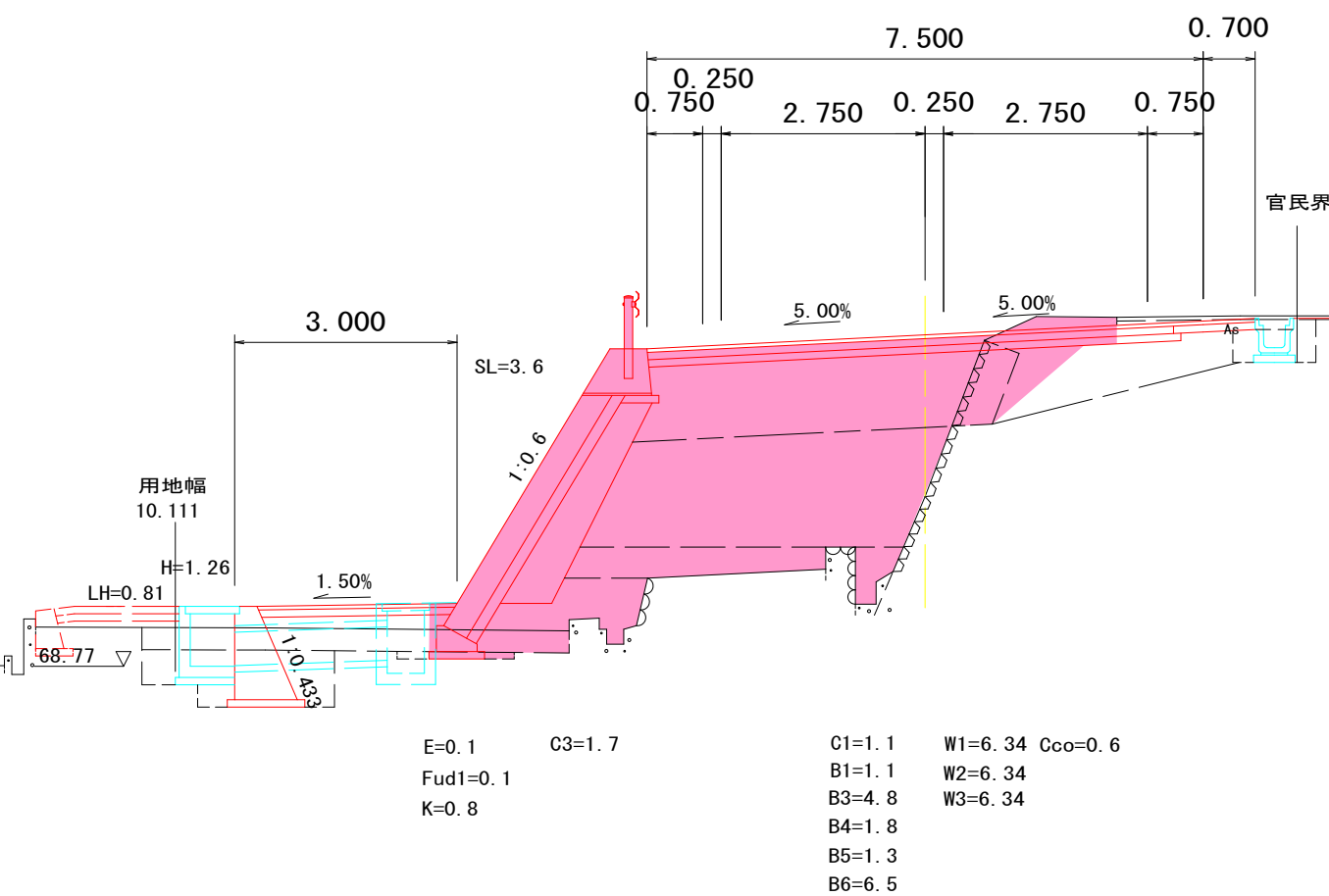
NO. 15～NO. 16+14.907

KE. 4-2 (NO. 15+7.129)

D=12.871

GH=71.06

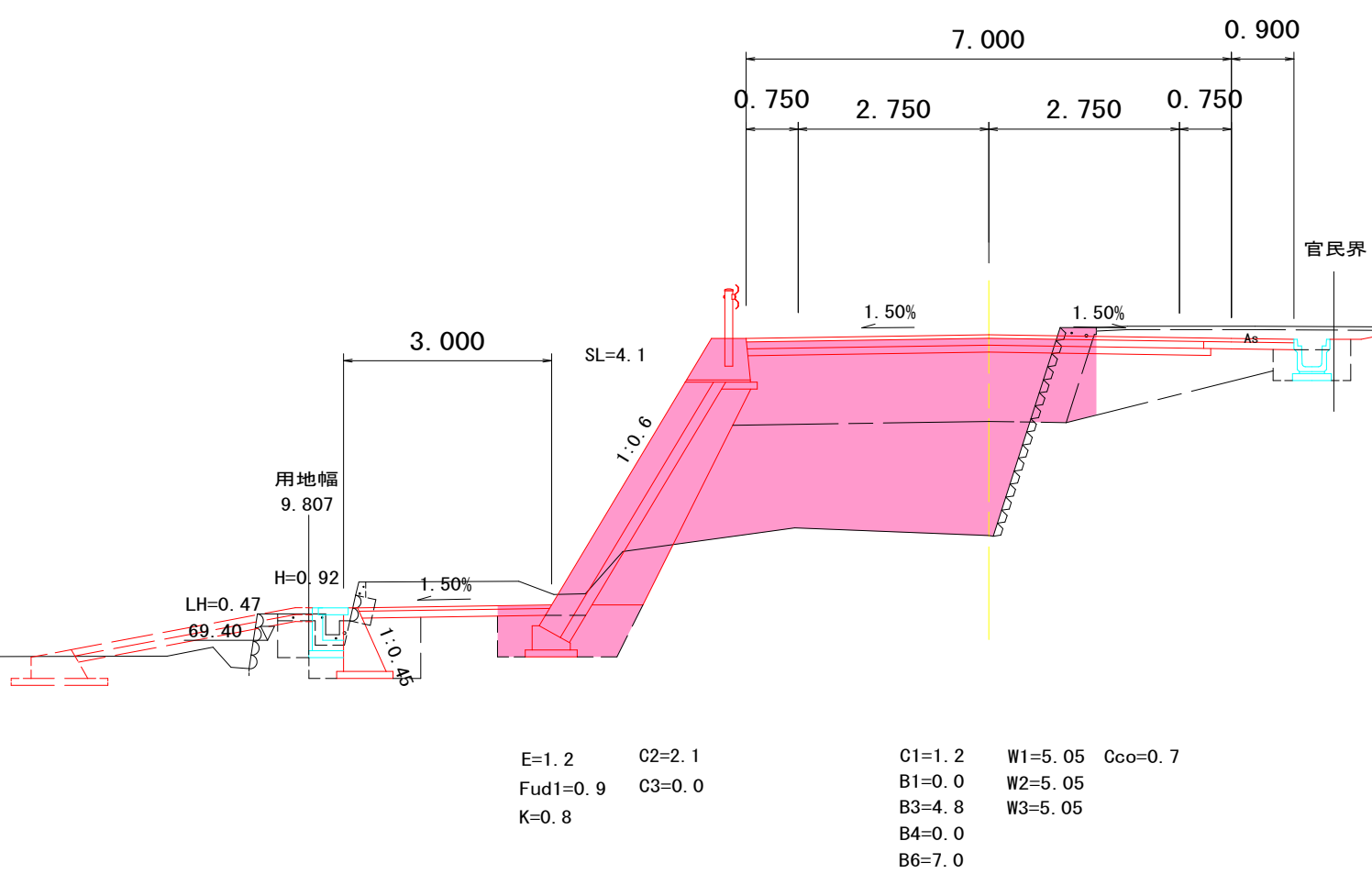
FH=73.243



KA. 4-2 (NO. 16+14.907)

GH=70.91

FH=73.806

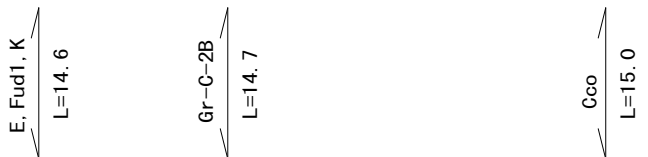
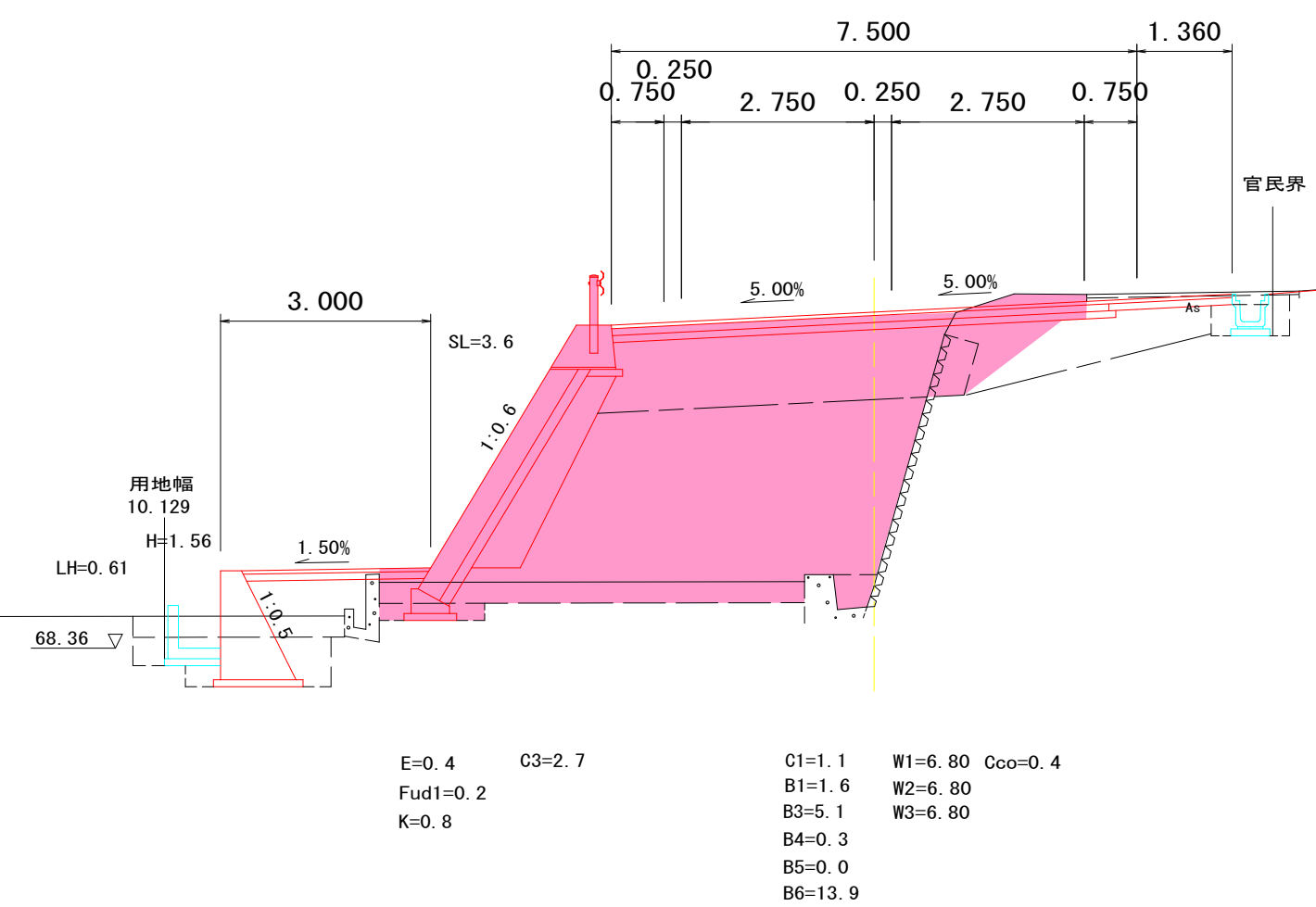


D= 7.129

NO. 15

GH=69.25

FH=73.160

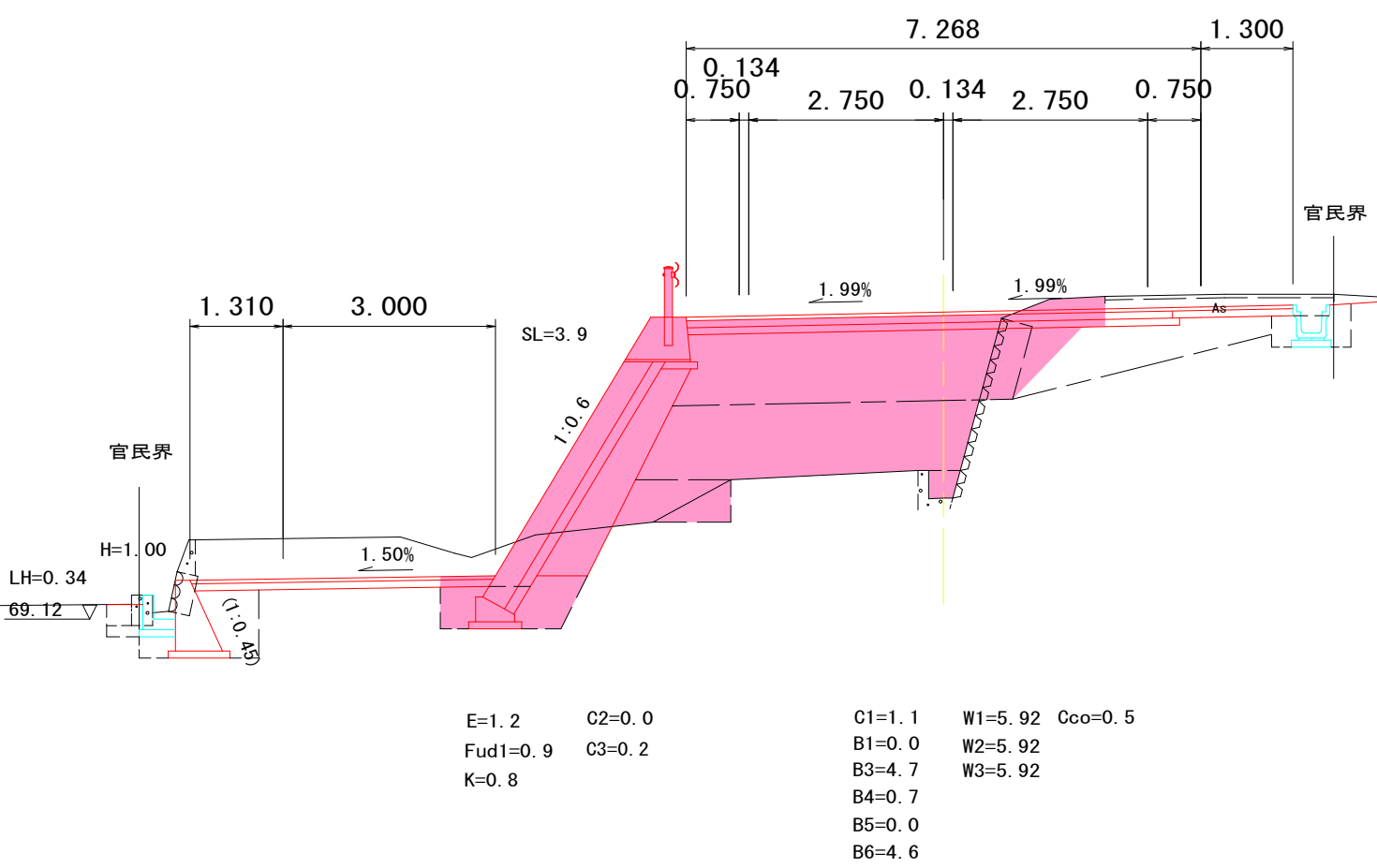


D=14.907

NO. 16

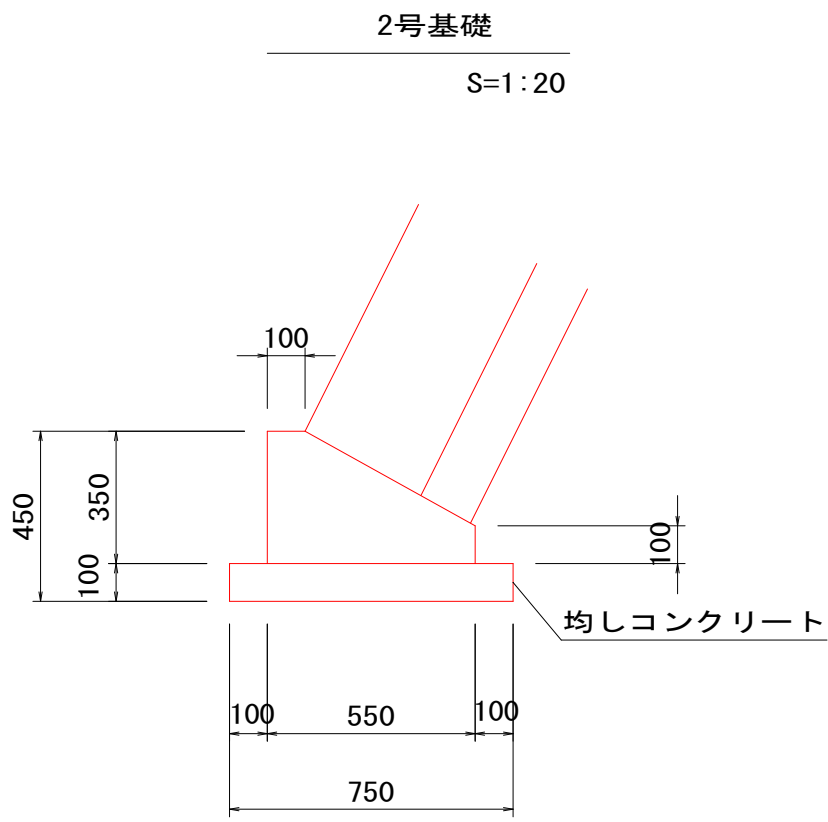
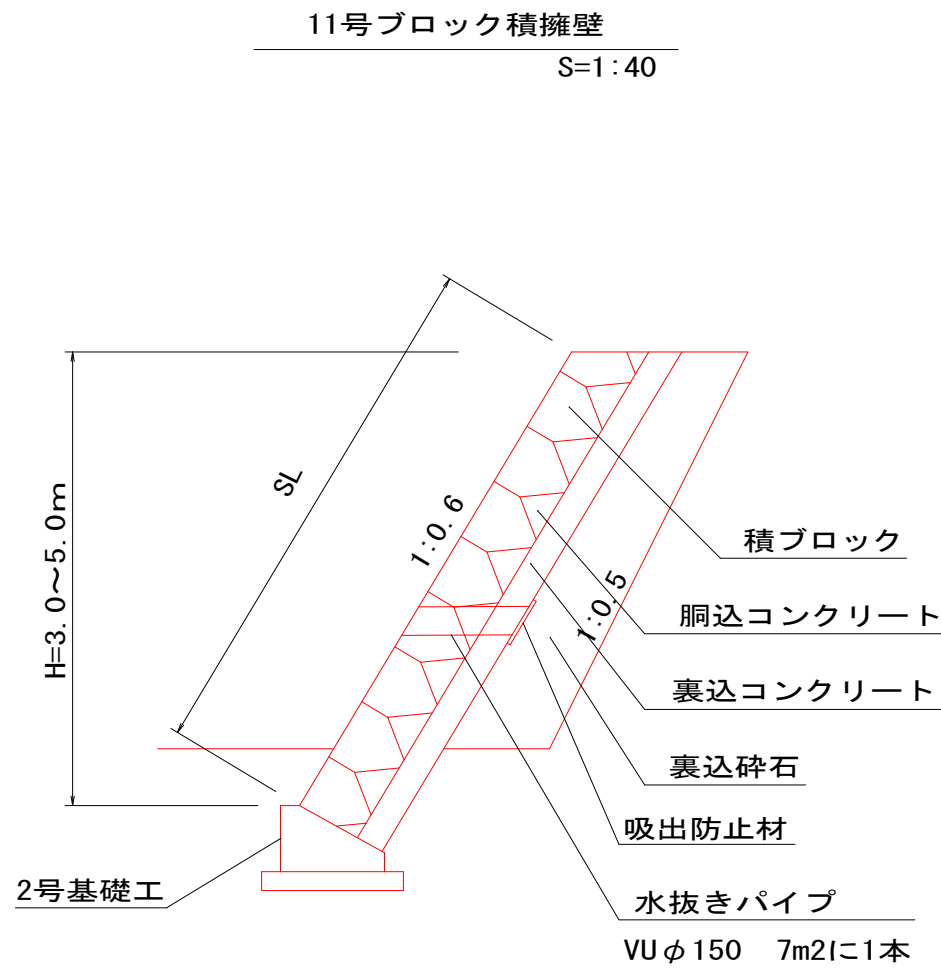
GH=70.83

FH=73.458

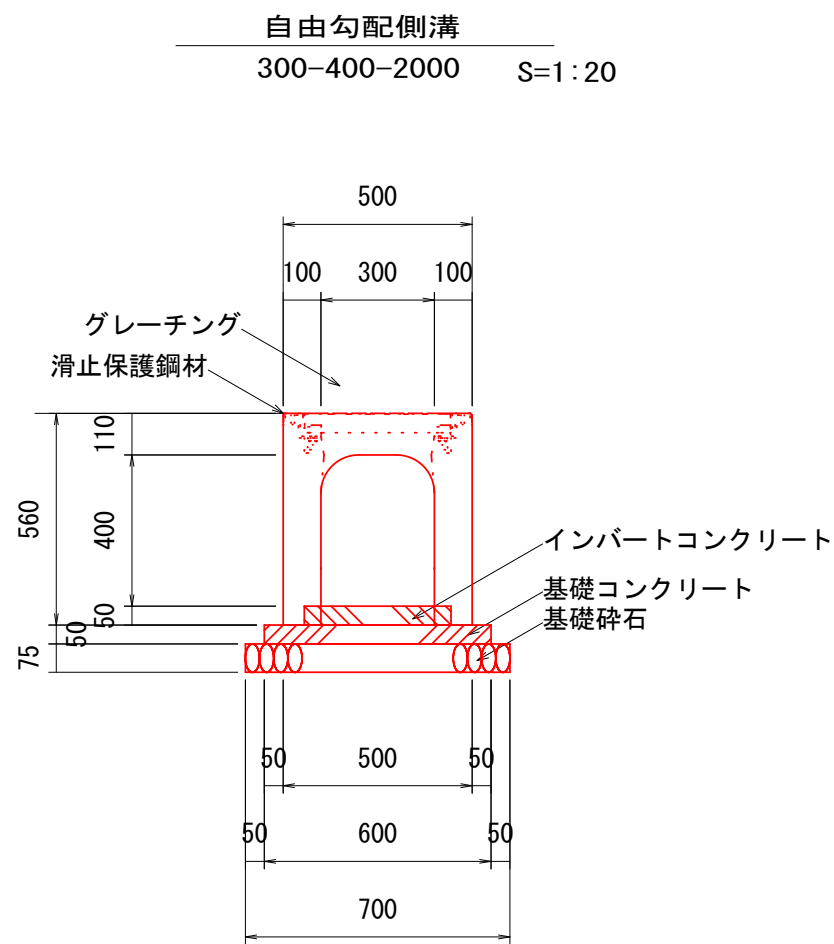


工事起点 No. 15

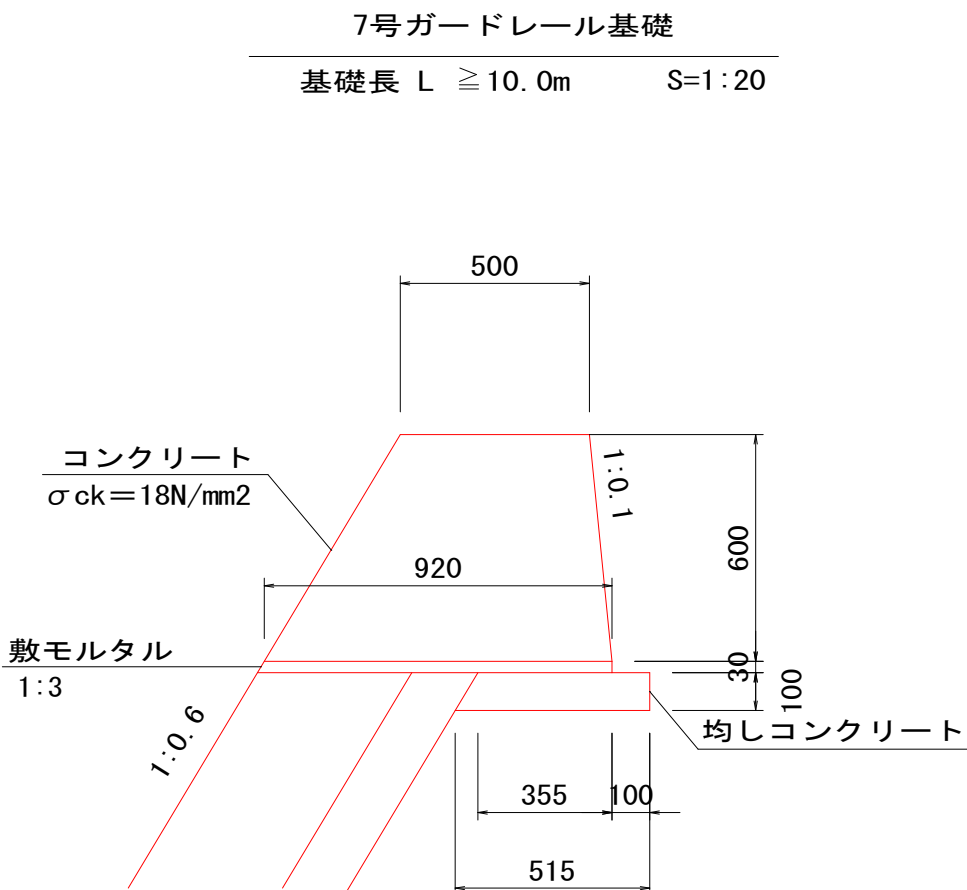
図面番号	6 / 7		縮尺	図示	
工 種	道路改良工事				
種 別	構造図		番 号	1 / 1	
路線 河川 名	上有地2号幹線				
工事箇所	福山市 芦田町 地内				
福 山 市					



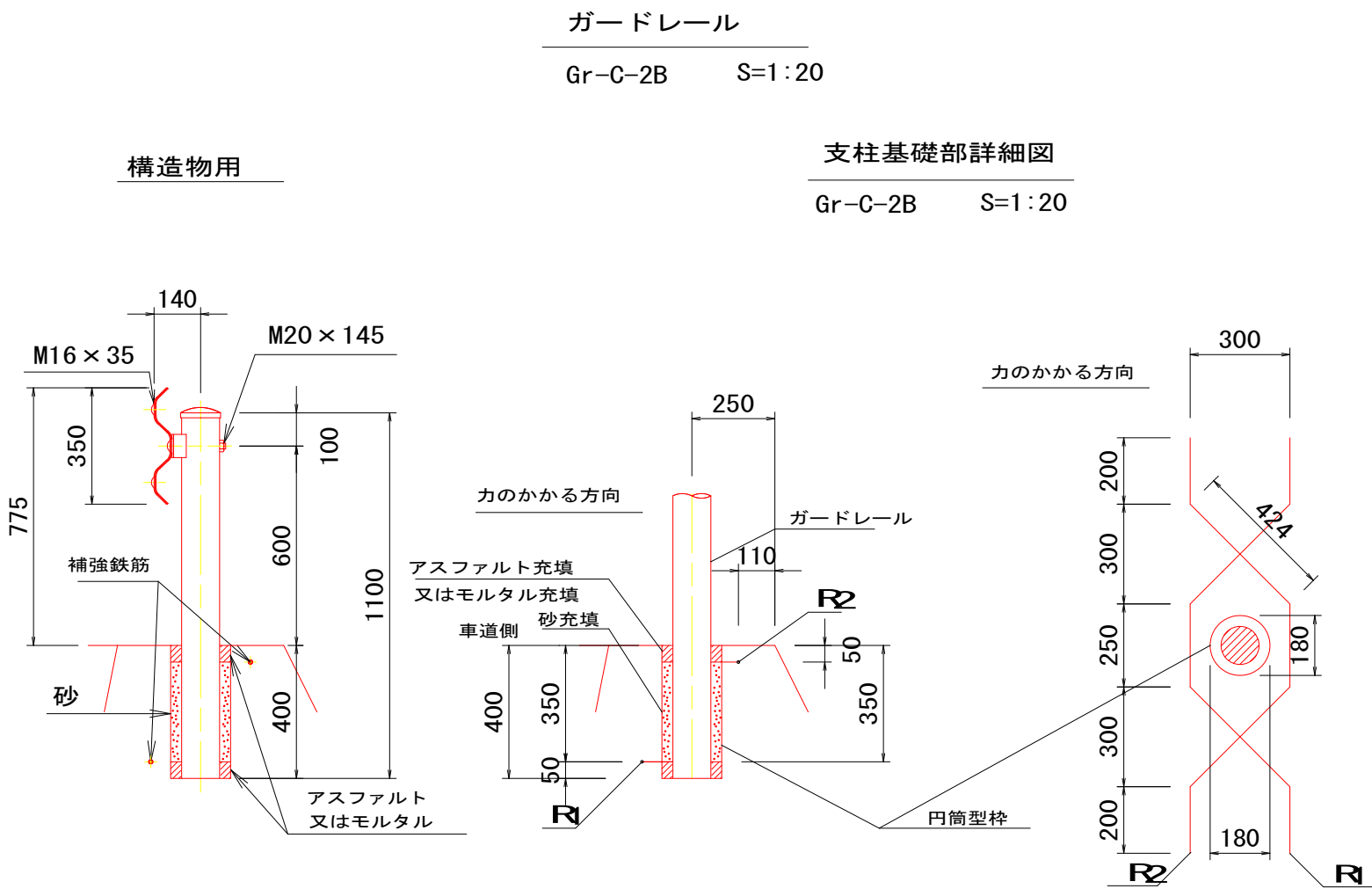
数 量 表		10m当り
種別	数量	
コンクリート	1.36	m3
型枠	4.50	m2
均しコンクリート	0.75	m3
均し型枠	2.00	m2



数 量 表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40	0.525 m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.300 m3
基礎コンクリート型枠		1.000 m2
インパートコンクリート	σck=18N/mm2	0.150 m3
横断用 ボルト固定	300×400×2000	5 本
グレーチング	300用 L=1000	5 枚

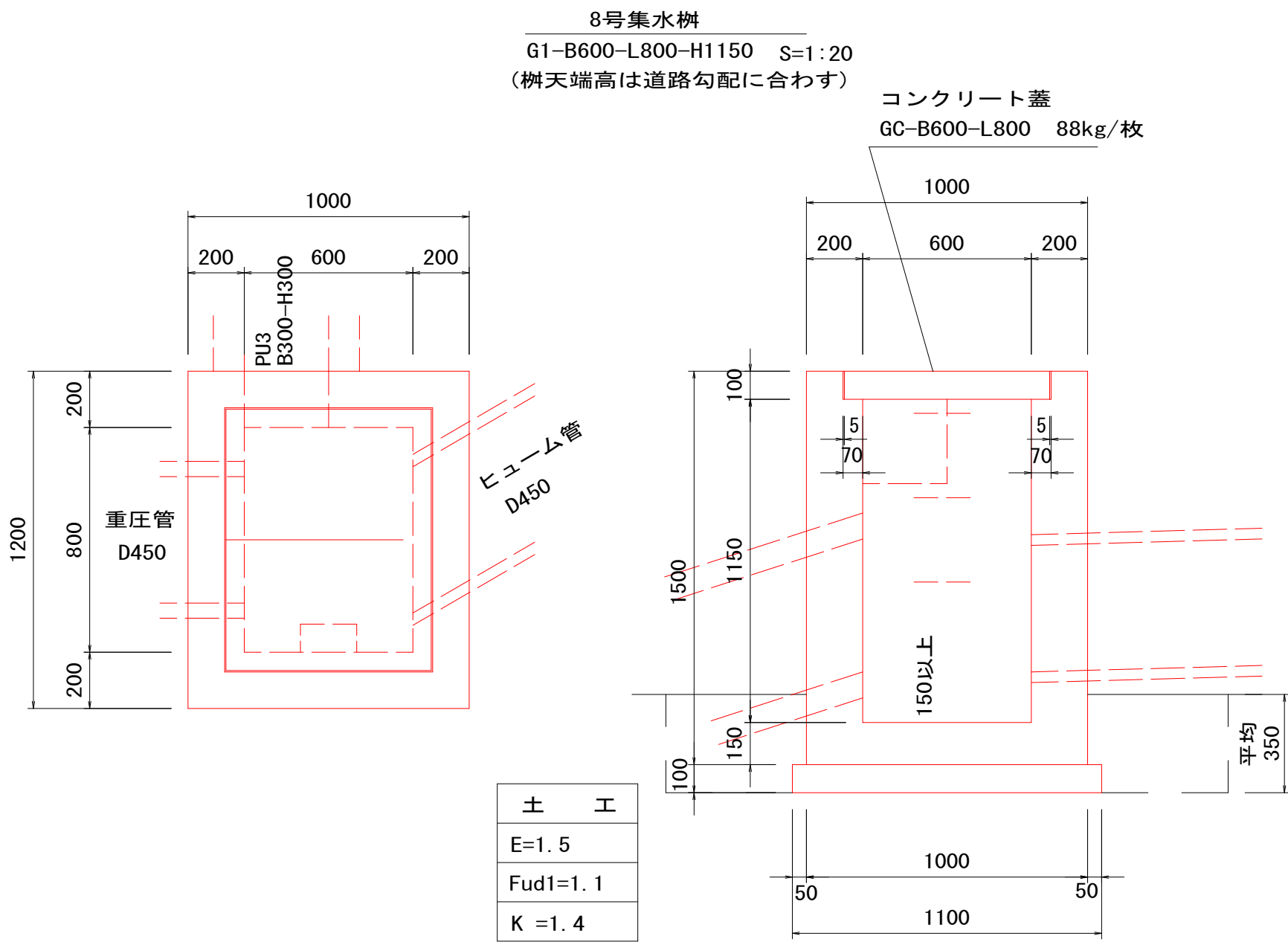


数 量 表		10m当り
種別	数量	
コンクリート	4.26	m3
型枠	13.03	m2
敷モルタル	0.28	m3
均しコンクリート	0.49	m3
均し型枠	1.00	m2
支柱基礎	5.0	ヶ所



鉄筋材量表				1ヶ所当り			
前部補強筋 R1		後部補強筋 R2		鉄筋重量		鉄筋重量	
鉄筋径 (mm)	長 さ (mm)	本 数	重 量 (kg)	鉄筋径 (mm)	長 さ (mm)	本 数	重 量 (kg)
D13	1500	1	1.493	D13	1500	1	1.493

支柱基礎		1ヶ所当り
種 別	数 量	
鉄筋 (SD295A)	2.986	kg
円筒型枠	0.40	m



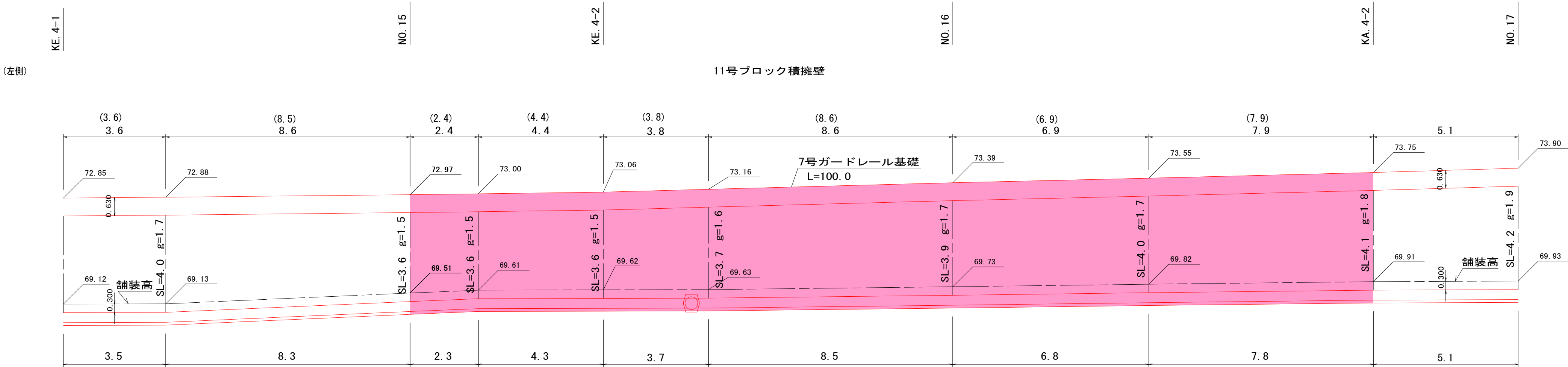
土 工
E=1.5
Fud1=1.1
K=1.4

数 量 表		1ヶ所当り
種 別	算 式	数 量
コンクリート	1.20×1.00×1.55-0.80×0.60×1.30-0.94×0.74×0.10 -0.62×0.80×0.20-0.26×0.26×3.14×0.20=1.0248	1.02 m3
型 枠	(1.00×2+1.20×2+0.60×2+0.80×2)×1.55=11.16	11.16 m2
均しコンクリート	1.10×1.30×0.10=0.143	0.14 m3
均し型枠	(1.10×2+1.30×2)×0.10=0.48	0.48 m2
足掛け金具		3.00 個
蓋	GC-B600-L800	2.00 枚

図面番号	7 / 7	縮尺	S=1:100
工 種	道路改良工事		
種 別	展開図	番 号	1 / 1
路線 河川 名	上有地2号幹線		
工事箇所	福山市 芦田町 地内		
福 山 市			

KE. 3-1～KE. 5-1

※ ()は平均距離
ガードレール基礎の目地設置間隔は
基礎の名称とは関係なく10m以上とする。



DL=65.00

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 44.26% 労務構成比: 36.73% 材料構成比: 19.01% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040001
障害無し 5,000m3未満

単第0 -0001 表

1
標準単価: 328.03000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0002

掘削
土砂 片切掘削
機械構成比: 10.05% 労務構成比: 84.73% 材料構成比: 5.22% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
1,249.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	10.05%		バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	74.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	10.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

施工単価表

頁0 -0003

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040004

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
6,330.20000

0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0004

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK24040004

単第0 -0004 表

1
m3 当り
標準単価： 827.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0005

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK24040004

単第0 -0005 表

機械構成比: 17.97% 労務構成比: 66.93% 材料構成比: 15.10% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 231.60000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0006

路床盛土
施工幅員4.0m以上
機械構成比: 18.46% 労務構成比: 65.59% 材料構成比: 15.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 356.47000

SPK24040005 施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0006 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.86%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.60%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0007

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 24.45%

SPK24040002

DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価:

m3 当り

1,413.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,170.70000

SPK24040015 単第0 -0008 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0010

埋戻し

SPK24040020

單第0 -0009 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

2号基礎工

V0000000001

單第0 -0010 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第0 -0011 表

18-8-40BB

基礎砕石無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比:

67.86%

材料構成比:

30.31%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

65,798.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.83%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	20.52%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	16.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0013

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

單第0 -0011 表

18-8-40BB

基礎碎石無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比：

67.86%

材料構成比: 30.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

65,798.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0012 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40% 材料構成比: 70.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0015

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
均しコンクリート

単第0 -0013 表

1
標準単価:

m2 当り
4,714.10000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.35%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		20.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.13%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0016

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0014 表

18-8-40BB

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

頁0 -0017

コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック

SDT00039

單第0 -0014 表

m2 当り

18-8-40BB

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

胴込・裏込材(砕石)

SPK24040045

単第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68%

労務構成比:

66.52%

材料構成比:

23.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0019

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

單第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68%

勞務構成比：

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,906.50000

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
自由勾配側溝(各種) 1000 重量

SDT00015

単第0 -0016 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝 300*400*2000 横断用	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.048	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 自由勾配側溝(各種) D=1 1000 重量 F=1 -		
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り			I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.45 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0021

自由勾配側溝

SDT00015

單第0 -0016 表

自由勾配側溝(各種) 1000 重量

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0017 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管
据付 直管 200 ~ 400mm
機械構成比: 0.00%

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm
労務構成比: 12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1
標準単価:

m 当り
4,643.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=58 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0024

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径400mm

12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0019 表

1
標準単価:

m 当り
4,643.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径400(420×11.8)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0409 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=60 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径400mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0025

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

単第0 -0020 表

18-8-40BB

0.97m3を超え1.03m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

労務構成比:

83.91%

材料構成比:

16.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

121,380.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.07%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	31.17%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.63%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0026

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

单第0 -0020 表

18-8-40BB

0.97m³を超え1.03m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

勞務構成比: 83.91%

材料構成比: 16.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

121,380.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0021 表

m3 当日

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0022 表
1
標準単価: 1,072.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0029

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0023 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比:

79.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0030

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

SPK24040232

単第0 -0023 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0024 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0032

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0024 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0033

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0025 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0034

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1

標準単価:

m2

当り

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=2 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0035

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込

SS000123

單第0 -0026 表

- 塗装品 Gr-B-2B

[規]21m以上100m未滿

m

当り

[illegible]

施工単価表

7号ガードレール基礎工

V0000000002

単第0 -0027 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	4.26	m3			単第0-0012 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	13.03	m2			単第0-0028 表
モルタル練 高炉	0.28	m3			単第0-0029 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.49	m3			単第0-0012 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			単第0-0013 表
箱抜き 型枠D200	2	m			単第0-0030 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0028 表

1
標準単価:

m2 当り
9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.19%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.55%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.57%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0038

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0029 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

箱抜き
型枠D200
機械構成比：0.00%
労務構成比：64.56%
材料構成比：35.44%
市場単価構成比：0.00%

SPK24040258

単第0 -0030 表

1
標準単価：740.50000

m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	64.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
円形紙管 200×4.0	35.44%		円形型枠 内径100×2.7×4,000(mm)		TTPCD0582 TTPT00385
積算単価			積算単価		EP001
A=5 型枠D200			C=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0040

大型土のう設置
作業半径 6m以下

SHD10009

單第0 -0031 表

10

袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			1*0.116
特殊作業員	0.116	人			1*0.116
普通作業員	0.116	人			1*0.116
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			単第0-0032 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

頁0 -0041

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0032 表

目 当り

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表								
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	算出数量	設計数量	摘 要
	道路土工							
		掘削工	オープン掘削	礫質土	m ³	39.1	40	計第 1 表
			片切掘削	礫質土	m ³	15.6	20	計第 2 表
			すきとり掘削	粘性土	m ³	29.4	30	計第 3 表
		路床盛土工	路床盛土	4.0≦W	m ³	183.9	180	集第 1 表
		路体盛土工	路体盛土	W<2.5	m ³	28.8	30	計第 5 表
			路体盛土	2.5≦W<4.0	m ³	13	10	計第 5 表
			路体盛土	4.0≦W	m ³	230.4	230	計第 5 表
		残土処理工	残土処理	粘性土	m ³	29.4	30	土量配分表
		購入土	購入土	再生土	m ³	533.3	530	土量配分表
	石・ブロック積（張）工							
		作業土工	床掘	施工基面より下 礫質土	m ³	27.1	30	計第 6 表
			埋戻	礫質土 種別D	m ³	20.2	20	計第 6 表
			基面整正	礫質土	m ²	26.8	27	計第 6 表
		コンクリートブロック	2号基礎工	H=350	m	33.4	33	計第 8 表
			11号ブロック積擁壁	控え35cm 裏コンt=15cm 1:0.6	m ²	130.3	130	計第 7 表
			裏込碎石	RC-40	m ³	55.8	56	計第 7 表
			7号ガードレール基礎	支柱基礎あり 18N/mm2	m	34.0	34	計第 9 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	算出数量	設計数量	摘 要
	排水構造物工							
		作業土工	床掘	礫質土	m ³	9.2	9	計第 10 表
			埋戻	礫質土 種別C	m ³	4.5	5	計第 10 表
			埋戻	礫質土 種別D	m ³	1.1	1	計第 10 表
			基面整正	礫質土	m ²	6.9	7	計第 10 表
		側溝工	自由勾配側溝	横断用 300*400	m	7.9	8	
			自由勾配側溝蓋	t-25 普通目	枚	4.0	4	
		管渠工	1号管渠工	ポリ塩化ビニル管 VU φ=300	m	1.8	2	
			5号管渠工	ポリ塩化ビニル管 VU φ=400	m	3.6	4	
		集水桝	8号集水桝	18N/mm2 G1-B600L800H1150	箇所	1.0	1	計第 11 表
			集水桝蓋	GC-B600-L800	枚	2.0	2	計第 11 表
	舗装工							
		アスファルト舗装工	下層路盤	車道 再生砕石t=10cm	m ²	293.9	294	計第 12 表
			上層路盤	車道 再生粒度調整砕石t=10cm	m ²	293.9	294	計第 12 表
			表層	車道 再生密粒度As t=5cm	m ²	293.9	294	計第 12 表
	防護柵工							
		路側防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B	m	33.9	34	計第 13 表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工	コンクリート取壊し	無筋	m ³	19.9	20	計第 14 表

[illegible]

土量配分表（本線）

発生土

オープン掘削	礫質土	39.1
片切掘削	礫質土	15.6
すきとり掘削	粘性土	29.4

床掘

工種		
床掘 施工基面より上	礫質土	36.3
床掘 施工基面より下	礫質土	0.0

発生土合計

粘性土	29.4	m3
流用土	91.0	m3

盛土

路床盛土B1	16.7
路床盛土B2	0.0
路床盛土B3	167.2
路体盛土B4	28.8
路体盛土B5	13.0
路体盛土B6	230.4
路肩盛土B7	
路外盛土B8	
埋戻Fub	0
埋戻Fuc	4.5
埋戻Fud1	21.3
埋戻Fud2	0.0

流用土合計 481.9 m3

$$481.9 \div 0.9 - 91.0 = 444.4 \text{ m3 (地山)}$$

$$= 533.3 \text{ m3 (ほぐし)}$$

購入土

再生土 533.3 m3

発生殻

コンクリート殻 無筋	19.9	m3	×2.35= 46.8 t
コンクリート殻 鉄筋		m3	×2.50= t
アスファルト殻		m3	×2.35= t

残土

粘性土	29.4

[illegible]

集第 2 表		土 工 集 計 表								
種 別	床掘 E	床掘 E2	埋戻Fub	埋戻Fuc	埋戻Fud1	埋戻Fud2	基面整正K			備 考
規 格	施工基面より下	施工基面より上	種別B	種別C	種別D	種別D				
	礫質土	礫質土	礫質土	礫質土	礫質土	粘性土	礫質土			
単 位	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m2			
ブロック積工	27.1				20.2	0.0	26.8			
排水構造物工	9.2			4.5	1.1	0.0	6.9			
合 計	36.3	0.0	0.0	4.5	21.3	0.0	33.7			

計第 4 表				路床盛土				計 算 書					
測 点	路床盛土 W<2.5				路床盛土2.5≦ W<4.0				路床盛土 4.0≦W				備 考
	距 離	B1	平 均	立 積	距 離	B2	平 均	立 積	距 離	B3	平 均	立 積	
KE. 3-2													
NO. 12													
KA. 3-2													
KA. 4-1													
NO. 14													
KE. 4-1													
NO. 15		1.6								5.1			
KE. 4-2	7.1	1.1	1.35	9.6					7.1	4.8	4.95	35.1	
NO. 16	12.9	0.0	0.55	7.1					12.9	4.7	4.75	61.3	
KA. 4-2	14.9	0.0	0.00	0.0					14.9	4.8	4.75	70.8	
NO. 17													
KA. 5-1													
NO. 18													
KE. 5-1													
KE. 5-2													
NO. 20													
KA. 5-2													
NO. 22													
合 計				16.7				0.0				167.2	

計第 5 表 路体盛土 計 算 書													
測 点	路体盛土 $W < 2.5$				路体盛土 $2.5 \leq W < 4.0$				路体盛土 $4.0 \leq W$				備 考
	距 離	B4	平 均	立 積	距 離	B5	平 均	立 積	距 離	B6	平 均	立 積	
KE. 2-2													
NO. 8													
KA. 2-2													
KA. 3-1													
NO. 11													
KE. 3-1													
KE. 3-2													
NO. 12													
KA. 3-2													
KA. 4-1													
NO. 14													
KE. 4-1													
NO. 15		0.3				0.0				13.9			
KE. 4-2	7.1	1.8	1.05	7.5	7.1	1.3	0.65	4.6	7.1	6.5	10.20	72.4	
NO. 16	12.9	0.7	1.25	16.1	12.9	0.0	0.65	8.4	12.9	4.6	5.55	71.6	
KA. 4-2	14.9	0.0	0.35	5.2					14.9	7.0	5.80	86.4	
NO. 17													
KA. 5-1													
合 計				28.8				13.0				230.4	

計第 6 表

ブロック積工 作業土工

計 算 表

測 点	距 離	床掘 E			埋戻 Fud1 (種別D)			埋戻 Fud2 (種別D)			基面整正 K						備考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	平 積	断 面	平 均	平 積	
NO. 11																	
KE. 3-1																	
KE. 3-2																	
NO. 12																	
KA. 3-2																	
KA. 4-1																	
左側																	
KE. 4-1																	
NO. 15		0.4			0.2						0.8						
KE. 4-2	6.6	0.1	0.25	1.7	0.1	0.15	1.0				0.8	0.80	5.3				
NO. 16	12.2	1.2	0.65	7.9	0.9	0.50	6.1				0.8	0.80	9.8				
KA. 4-2	14.6	1.2	1.20	17.5	0.9	0.90	13.1				0.8	0.80	11.7				
NO. 17																	
KA. 5-1																	
左側																	
KE. 5-1																	
KE. 5-2																	
NO. 20																	
左側																	
KA. 5-2																	
左側																	
NO. 22																	
NO. 23																	
左側																	
NO. 24																	
合 計				27.1			20.2			0.0			26.8				

計第 7 表

11号ブロック積擁壁

計 算 書

測 点	距 離	11号ブロック積擁壁			裏込碎石						備 考
		SL	平 均	平 積	g	平 均	立 積		平 均	積	
左側NO. 12+10. 00											
KA. 3-2											
KA. 4-1											
NO. 14											
KE. 4-1											
NO. 15		3. 6			1. 5						
	2. 4	3. 6	3. 60	8. 6	1. 5	1. 50	3. 6				
KE. 4-2	4. 4	3. 6	3. 60	15. 8	1. 5	1. 50	6. 6				
	3. 8	3. 7	3. 65	13. 9	1. 6	1. 55	5. 9				
NO. 16	8. 6	3. 9	3. 80	32. 7	1. 7	1. 65	14. 2				
	6. 9	4. 0	3. 95	27. 3	1. 7	1. 70	11. 7				
KA. 4-2	7. 9	4. 1	4. 05	32. 0	1. 8	1. 75	13. 8				
NO. 17											
合 計				130. 3			55. 8				

計 第 8 表				ブロック積 構造物延長		計 算 書				
測 点	距 離	1号基礎工	2号基礎工	3号基礎工	1号天端工					備 考
KA. 3-1										
NO. 11										
KE. 3-1										
KE. 3-2										
NO. 12										
KA. 3-2										
KA. 4-1										
NO. 14										
KE. 4-1										
NO. 15										
KE. 4-2			2.3 4.3							
NO. 16			3.7 8.5							
KA. 4-2			6.8 7.8							
NO. 17										
合計		0.0	33.4	0.0	0.0					

計 第 9 表		ブロック積 構造物延長						計 算 書		
測 点	距 離	1号ガード レール基礎	2号ガード レール基礎	3号ガード レール基礎	4号ガード レール基礎	5号ガード レール基礎	6号ガード レール基礎	7号ガード レール基礎	8号ガード レール基礎	備 考
NO. 10										
KA. 3-1										
NO. 11										
KE. 3-1										
KE. 3-2										
NO. 12										
KA. 3-2										
KA. 4-1										
NO. 14										
KE. 4-1										
NO. 15										
KE. 4-2								2.4 4.4		
NO. 16								3.8 8.6		
KA. 4-2								6.9 7.9		
合計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.0	0.0	

計第 10 表

排水構造物工 作業土工

計 算 表

測 点	距 離	床掘 E			埋戻 Fuc (種別C)			埋戻 Fud1 (種別D)			埋戻 Fud2 (種別D)			基面整正 K			備考
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	平 積	
左側																	
KA. 3-2																	
KA. 4-1																	
NO. 14																	
KE. 4-1																	
NO. 15																	
KE. 4-2																	
8号集水桝				1.5						1.1						1.4	
NO. 15+11		0.8			0.7												
1号管渠工	1.8	0.8	0.80	1.4	0.7	0.70	1.3										
NO. 16																	
KA. 4-2																	
NO. 17																	
KA. 5-1																	
NO. 18																	
KE. 5-1																	
KE. 5-2																	
NO. 20																	
横断 NO. 15+10		0.8			0.4									0.7			
自由勾配側溝	7.9	0.8	0.80	6.3	0.4	0.40	3.2							0.7	0.70	5.5	
合 計				9.2			4.5			1.1			0.0			6.9	

計 第 11 表 排 水 構 造 物 延 長 計 算 書													
測 点	距 離	8号 集水桝	GC B600-L800	9号 集水桝	10号 集水桝	10号 集水桝蓋	11号 集水桝	11号 集水桝蓋	1号 床版工				
NO. 11													
KE. 3-1													
KE. 3-2													
NO. 12													
KA. 3-2													
KA. 4-1													
NO. 14													
KE. 4-1													
NO. 15													
KE. 4-2													
NO. 16		1.0	2.0										
KA. 4-2													
NO. 17													
KA. 5-1													
NO. 18													
KE. 5-1													
KE. 5-2													
合 計		箇所 1.0	枚 2.0	箇所 0.0	箇所 0.0	枚 0.0	箇所 0.0	枚 0.0	式 0.0				

計第 12 表

アスファルト舗装 車道

計 算 表

測 点	距 離	表層			上層路盤			下層路盤			路肩路盤			備考
		W1	平 均	平 積	W2	平 均	平 積	W3	平 均	平 積	W4	平 均	平 積	
NO. 10														
KA. 3-1														
NO. 11														
KE. 3-1														
KE. 3-2														
NO. 12														
KA. 3-2														
KA. 4-1														
NO. 14														
KE. 4-1														
NO. 15		6.80			6.80			6.80						
KE. 4-2	7.1	6.34	6.57	46.6	6.34	6.57	46.6	6.34	6.57	46.6				
NO. 16	12.9	5.92	6.13	79.1	5.92	6.13	79.1	5.92	6.13	79.1				
KA. 4-2	14.9	5.05	5.49	81.8	5.05	5.49	81.8	5.05	5.49	81.8				
NO. 17+12.0	17.1	5.05	5.05	86.4	5.05	5.05	86.4	5.05	5.05	86.4				
合 計				293.9			293.9			293.9			0.0	

計 第 13 表 排水構造物延長計算書												
測 点	距 離	歩車道 境界工	アスカーブ	ガードレール Gr-C-4E	ガードレール Gr-C-2B	ガードレール 支柱基礎	転落防止柵	1号 フェンス工	ラバーポール	1号 階段工		
NO. 10												
KA. 3-1												
NO. 11												
KE. 3-1												
KE. 3-2												
NO. 12												
KA. 3-2												
KA. 4-1												
NO. 14												
KE. 4-1												
NO. 15												
KE. 4-2					6.8							
NO. 16					12.4							
KA. 4-2					14.7							
NO. 17												
KA. 5-1												
NO. 18												
合 計		m 0.0	m 0.0	m 0.0	m 33.9	箇所 0.0	m 0.0	m 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0		

計第 14 表

撤去工

計 算 表

測 点	距 離	コンクリート取壊し 無筋			コンクリート取壊し 鉄筋									備 考
		Cco	平 均	立 積	Cco鉄	平 均	立 積		平 均	積		平 均	積	
KA. 4-1														
右側NO. 13+0. 2														
右側														
NO. 14														
KE. 4-1														
NO. 15		0. 4												
KE. 4-2	7. 3	0. 6	0. 50	3. 7										
NO. 16	13. 0	0. 5	0. 55	7. 2										
KA. 4-2	15. 0	0. 7	0. 60	9. 0										
左側														
NO. 15														
左側														
NO. 16														
KA. 4-2														
NO. 17														
左側NO. 19+14														
左側														
KE. 5-2														
NO. 20														
右側														
KE. 5-2														
右側NO. 21+7. 4														
合 計				19. 9			0. 0							